## 藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院

# 病院だより

Vol. 373

SHOWA Medical University Fujigaoka Hospital



#### **Topics**

「ハキム病」はご存じですか? 〜手術でよくなる認知症〜 脳神経外科 入江 亮

#### **Information**

- 市民公開講座の開催について
- ・藤が丘病院B棟3階・4階 耐震補強工事について

#### 編集後記

「5月といえば」

広報·公開講座委員会 委員 岡部 圭吾

#### Report

患者さんからのご意見・ご要望



SHOWA Medical University Fujigaoka Rehabilitation Hospital



## 「ハキム病」はご存じですか?~手術でよくなる認知症~

脳神経外科 助教:入江 亮

## iNPH:特発性正常圧水頭症(ハキム病)とは?

水頭症は、脳と脊髄の周囲を循環している脳脊髄液が脳内に過剰に貯留する病気です。

脳腫瘍やくも膜下出血など、さまざまな原因で発生しますが、その中で、特発性正常圧水頭症 (idiopathic normal pressure hydrocephalus: iNPH) は、特定の原因が認められないものを指します。高齢者に多い疾患です。

近年、iNPHを発見し治療法を開発した医師の名前にちなんで「ハキム病」と呼称を変更する動きがあります。

### ☑ iNPHの症状は?

「三徴候(さんちょうこう)」と呼ばれる特徴的な症状があります。 ①歩行障害、②認知機能障害、③尿失禁で、歩行障害が最も多い症状です。 これらの症状は、治療により改善が期待できます。



## どうやって診断するの?

MRIで特徴的な画像所見が見られますが、診断には腰椎(ようつい)に針を刺して脳脊髄液(のうせきずいえき)を排出し、症状が改善するかをみる「タップテスト」が行われます。当院では軽微な画像異常である場合、神経内科医が認知症を引き起こすその他の神経疾患について詳細な検査を行いながら判定することもあります。

## ●治療方法

iNPHに対する有効な薬物療法は現在のところありませんが、手術が有効です。

手術は脳脊髄液を体の別の部位に流す「シャント手術」が行われます。主なシャント手術は、 脳脊髄液を排出するためのチューブを脳に植え込む「脳室腹腔シャント」と、背中に植え込む 「腰椎腹腔シャント」の2種類があります。全身麻酔で1時間程度の手術です。

近年のシャント機器の性能は非常に向上しています。シャントには脳脊髄液の流出量を制御する「バルブ」が付いており、このバルブは調節機器で流量を外部から調節することができます。磁石を利用した機械のため、以前はMRI検査を受けると設定が狂ってしまうという弱点がありましたが、近年はMRI検査をしても設定が変わらないタイプのものが増えています。また、起き上がると流量が増えてしまう弱点もありましたが、「サイフォンガード」機構により防ぐことができるようになっています。

「その症状、手術で改善する可能性があります。まずは検査を。」



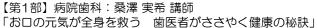
## 市民公開講座の開催について

3月1日(土)、藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院 市民公開講座をハイブリッド形式 (対面 +オンライン) で開催いたしました。

今回も多くの皆様方にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

【参加者数:計81名 対面61名+オンライン20名】







【第2部】循環器内科: 礒 良崇 准教授「運動で心臓を守る・心臓病を治す」

次回の開催日時は、6月28日(土)10時00分~12時00分を予定しております。

次号の病院だよりで申込方法等の詳細を掲載いたしますので、参加をご希望の方はご確認ください。

### 一藤が丘病院は、B棟3階・4階耐震補強工事を実施しております 一

作業場所:藤が丘病院 B棟3階・4階 作業日程:令和7年1月~9月末(予定)

※平日のみの作業とし、土日・祝日は作業いたしません

お問合せ:藤が丘病院 管理課

## 編 集 後 記 - 5月といえば

5月といえば、過ごしやすい気候で多くのイベントが開催される季節です。大阪万博が開催されており、個人的にも行きたいと思っています。1970年に開催された万博は「30年後にはこんな未来が実現するだろう」と多くの人が夢を描いていました。テレビ電話などが話題となり、アポロ11号が持ち帰った「月の石」に感動し、宇宙旅行を夢見たものです。あれから医療現場も、大きく変化しました。技術革新が進み医療機器には、AI技術が導入されています。しかし、どれほど技術が発展しても、医療の本質は「人と人とのつながり」にあることは変わりません。医療を担う次世代の皆様には、技術の進化と人の温かさが調和した医療の未来を築いていただきたいと思います。

広報・公開講座委員会 委員:岡部 圭吾(藤が丘病院 放射線技術部)

## 患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんからいただきましたご意見・ご要望は、病院内全体で共有しております。

掲載されていないご意見・ご要望につきましても別途対応しております。

今後もお気づきの点がございましたら、お聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。



#### ご意見・ご要望

インフルエンザ・コロナ等、発熱のある人と一般の人と別にしてほしい。

他の病院は時間を変えたり、部屋を別にしている。 工夫してほしいです。こわいです。

#### 回答• 改善内容等

感染管理の観点から、発熱のある方は病院入口でお申 し出いただき、専用の場所にて診察および検査を実施 しております。

そのうえで、感染管理上問題がないと医師が判断した場合に限り、通常どおりの治療を行っております。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【藤が丘病院: クオリティマネジメント課】

掲示板内の掲示物がきれいに貼られ、内容も更新され 大変見やすくなりました。ありがとうございます。 担当の方が注意しながら貼ってくださっていると思い ます。引き続きよろしくお願いします。 この度は温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます。いただいたお言葉を励みに、今後もより一層誠心誠意努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

【藤が丘病院:管理課】

給水機、給水装置、何でも良いですが、ウォーターサーバーのようなものを入れて下さい。 今時ないのが驚きました。 この度はご不便をおかけし申し訳ございませんでした。 給水機、給水装置については、感染症拡大のリスクを 高める懸念や衛生管理をふまえた定期的なメンテナン スの徹底が必要のため設置は見合わせざるを得ない状 況です。

当院は1階に売店、各病棟には自動販売機がございます。また、平日は毎日、ワゴン販売が回っておりますので、そちらでお求めいただければ幸いです。

何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

【リハビリテーション病院:管理課】



藤が丘病院 藤が丘リハビリテーション病院

5月号

May 2025 「病院だより」通巻第373号 令和7年5月1日発行 【毎月発行】 発行責任者: 昭和医科大学藤が丘病院 病院長 鈴木 洋

編集責任者: 広報·公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編 集: 広報·公開講座委員会

病院だより